

V 学生支援

(表15) 奨学金給付・貸与状況

医療保健学部・東が丘・立川看護学部

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (A)	在籍学生総数 (B)	在籍学生数に対する比率 $A/B*100$	支給総額 (C)	1件当たり支給額 C/A
スカラシップ I	学内	給付(授業料全学免除)	31	1,657	1.9	28,700,000	925,806
スカラシップ II	学内	給付(授業料半額免除)	47	1,657	2.8	19,600,000	417,021
日本学生支援機構	学外	貸与	672	1,657	40.6	461,684,000	687,030
東京都看護修学資金	学外	貸与	3	893	0.3	2,496,000	832,000

大学院医療保健学研究科(修士課程・博士課程)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (A)	在籍学生総数 (B)	在籍学生数に対する比率 $A/B*100$	支給総額 (C)	1件当たり支給額 C/A
THCU修士課程スカラシップ	学内	給付(授業料一部免除)	4	52	7.7	800,000	200,000
THCU博士課程スカラシップ	学内	給付(授業料一部免除)	4	6	66.7	1,200,000	300,000
日本学生支援機構	学外	貸与	2	58	3.4	3,000,000	1,500,000

大学院看護学研究科(修士課程)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (A)	在籍学生総数 (B)	在籍学生数に対する比率 $A/B*100$	支給総額 (C)	1件当たり支給額 C/A
日本学生支援機構	学外	貸与	24	59	40.7	35,832,000	1,493,000

[注] 1 2013年度実績をもとに作表してください。

2 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象の順に作成してください。

3 当該奨学金が学部学生のみを対象とする場合は、「在籍学生総数」欄には学部学生の在籍学生総数を、大学院学生のみを対象とする場合は、大学院の在籍学生総数を記載してください。

4 日本学生支援機構による奨学金も記載してください。

(表16) 学生相談状況

医療保健学部

施設の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	週当たり 開室日数	年間 開室日数	開室時間	年間相談件数					備 考
						2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	
保健室	1	0	5	237	9:00～17:00	171	136	218	—	—	看護師
五反田保健室	1	0	5	237	9:00～17:00	—	—	—	122	166	看護師
世田谷保健室	1	0	5	237	9:00～17:00	—	—	—	47	49	看護師

[注] 1 2012年度年度より世田谷キャンパス、五反田キャンパスの保健室に其々1名の看護師を配置した。

2 本件数は、精神的問題に関する相談件数である。

東が丘・立川看護学部(2010年4月設置)

施設の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	週当たり 開室日数	年間 開室日数	開室時間	年間相談件数					備 考
						2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	
学生相談室	1	0	5	237	9:30～16:30	—	(1) 2	(6) 32	(8) 53	(34) 104	カウンセラー

[注] 1 専任、非常勤ごとに、スタッフの種類（医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等）を備考欄または欄外に記載してください。

2 年間相談件数は、延べ数を記載してください。

3 本件数は、精神的問題に関する相談件数である。

4 2010年度～2012年度の（ ）は医療保健学部学生が学生相談室を利用した数であり内数。

5 2013年度の（ ）は医療保健学部生の相談22件、大学院生の相談12件であり内数。